

や読書活動等、現場において見聞するとともに、未返納図書回収を行ない、もし図書資料の利用希望があれば、適宜処理する。この場合の巡回方針は現在のコースより延長しながら近接地域を巡回するように、ある程度の弾力性をもたせる。その例として、

岩瀬コース+湖南村

田村コース+石城地区の1部

耶麻コース+両沼、南会方部

⑥ 従来の月1回の巡回基本線にこうでいせず、農繁、農閑期を考慮に入れて、県北コースは年間8回、その他は6回または3回程度におさえ、資料整備に余裕をあたえるとともに、燃料消費の合理化をはかる

⑦ 燃料合理化による各コース巡回年間月別割当

県北コース

4月、6月、8月、10月、12月、1月、2月、3月

安達、田村、岩瀬コース

5月、7月、9月、11月、1月、3月、

耶麻コース

6月、8月、11月、

全県下を対象とした巡回割当は、8月以降読書週間行事とにらみ合わせ、適宜各コースに織りこむ。

⑧ 資料は極力新鮮味に富んだ魅力あるものを補充する。貸出冊数は、1団体30冊を原則とする。

⑨ 乗務員は3名を原則として危険防止については万全を期す。

(2) ブックモビール巡回、貸出、利用状況(別表1参照)

別表1 移動図書館巡回、貸出、利用状況 (36.1~12)

項目	コース別	信夫伊達コース	安達田村コース	岩瀬西白コース	耶麻コース	計	比率
年間巡回回数		8	6	6	3	23	
貸出冊数		8,534	1,215	1,337	515	11,601	
利用人員	男	3,386	473	549	190	4,598	51.7
	女	3,367	379	303	231	4,280	48.3
	計	6,753	852	852	421	8,878	100.0
利用冊数	総計	46	5	10	4	65	0.6
	哲学	184	21	20	18	243	1.9
	歴史地理	359	22	25	12	418	3.3
	社会科学	430	39	51	20	540	4.2
	自然科学	87	5	28	2	122	0.9
	工学	226	19	23	12	280	2.3
	産業	140	15	35	8	198	1.5
	芸術	75	5	15	3	98	0.8
	語学	39	3	2		44	0.3
	文学	7,981	1,079	1,110	507	10,677	84.2
計	9,567	1,213	1,319	586	12,685	100.0	